

令和元年度 岸和田市指定管理者モニタリングチェックシート

1. 基本情報

施設名（所在地）	岸和田市立浪切ホール		
指定管理者名	南海・TVKグループ		
指定管理料	260,418,962円（利用料金制）	指定管理期間	平成28年4月1日～令和4年3月31日
公募/非公募	公募	施設所管課名	魅力創造部文化国際課
施設運営の根拠となる計画等	岸和田市文化振興計画 該当ページP44～P45		

2. 事業報告書の概要

管理業務の実施状況	基本協定書・仕様書に基づき、施設管理を適切に実施した。
運営業務の実施状況	企画事業は、53事業を実施。令和元年度は、歌舞伎など和の事業や、J-POP、演芸、子ども対象とした事業などに取り組み、地域住民に舞台芸術の提供をおこなった。市民参加型「カルミナ・ブラーナ」の制作に取り組み、本番を目指してきたが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。
施設の利用状況	利用者数推移（3か年度分記入してください。） H29：589,404人、H30：579,901人、R1：579,641人
	入場料収入等推移（3か年度分記入してください。） 利用料金収入 H29：130,578,165円 H30：137,833,285円 R1：130,917,452円
	上記推移の理由等
	利用者数の推移としては、H29からH30にかけては、大ホールの利用者数が若干減少した一方、祭りの広場・多目的ホールの利用者数が増加したものの、結果として前年度の数値まで及ばず。令和元年度は、堅調な利用であったが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、公演の中止が影響した。利用料金も同様の影響を受けた。

3. モニタリングチェック

総合評価	個別評価・理由・意見等
A1	1 履行確認
	A1 基本協定書・仕様書に沿った管理運営を行った。
	2 サービス水準の確認
	A2 適切に提供した。
	3 事業収支の確認
	A 適切に執行した。
総合評価理由・意見等	
周辺エリアを代表する、文化芸術の発信施設として、市内外から多くの来場者がある。企画事業では、好評を得ている定番の事業のほか、計画で定めた各種事業に取り組んだ。ただし、年度末の3月は、新型コロナウイルスの影響により、公演の中止を余儀なくされた。	

4. 今後の方向性

業務実績を振り返り、今年度どのような取組みを実施する予定か（今年度の事業計画書等に反映された点）。	利用者アンケートで要望のあるキャッシュレス決済端末機の導入を検討。 企画事業では、芸術ディレクターであった西本智実氏との契約が終了したが、これを機に市民からなるなみきり合唱団の活動を軌道に乗せ、公演を実施したい。また、本市出身である歌舞伎役者とのワークショップを交えた公演を企画している。
---	---